

第10回 深宇宙探査学シンポジウム

—編隊飛行がひらく新たな宇宙探査—

日時▶ 2018年12月3日(月)
10:20~17:00

場所▶ 東京大学柏キャンパス
柏図書館メディアホール

主催▶ 東京大学 大学院新領域創成科学研究科
共催▶ 東京大学 宇宙研共同利用連携拠点
東京大学 宇宙惑星科学研究機構

プログラム

- 10:20~10:30 開会の挨拶
三谷 啓志 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科長)
- 10:30~11:00 宇宙最先端ミッションを実現するフォーメーションフライト技術の研究
河野 功 (宇宙航空研究開発機構 研究開発部門)
- 11:00~11:30 スペース重力波アンテナDECIGO計画
佐藤 修一 (法政大学 理工学部)
- 11:30~12:00 スペース赤外線天体干渉計
松尾 太郎 (大阪大学 大学院理学研究科)
- 12:00~13:00 お昼
- 13:00~13:30 超小型衛星の今と編隊飛行ミッションの可能性
五十里 哲 (東京大学 大学院工学系研究科)
- 13:30~14:00 惑星オービター間電波掩蔽ミッション
安藤 紘基 (京都産業大学 理学部)
- 14:00~14:30 多点ネットワークによる電離圏・磁気圏探査ミッション
齋藤 義文 (宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所), 三好 由純 (名古屋大学 宇宙地球環境研究所)
- 14:30~14:40 休憩
- 14:40~15:10 超小型プローブ分散展開火星探査SPUR計画
鈴木 宏二郎 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科)
- 15:10~15:40 火星分散プローブによる火星表層探査
宮本 英昭 (東京大学 大学院工学系研究科), 小松 吾郎 (IRSPS)
リード パーソンズ (東京大学 大学院工学系研究科)
- 15:40~16:10 火星の地域気象観測所—Arsia AMeDAS—
小郷原 一智 (滋賀県立大学 工学部)
- 16:10~16:20 休憩
- 16:20~16:50 パネルディスカッション
- 16:50~17:00 閉会の挨拶
今村 剛 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科)

お問合せ

今村 剛 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科)
t_imamura@edu.k.u-tokyo.ac.jp

東大柏キャンパス⇄TX 柏の葉キャンパス 間のシャトルバスを運行しています。本シンポジウムへは、TX 柏の葉キャンパス駅 9:40、9:50発のシャトルバスをご利用下さい。(10:00 発の便はありません。来訪者と学生は無料です)
詳細は <http://www.k.u-tokyo.ac.jp/gsf/s/shuttle-bus.html>
(右のQRコード) をご参照下さい。

